

# 若手職員からのメッセージ

皆様に近い立場として、既に人事異動を経験した若手職員と採用から1年が経過した職員にお話を伺いましたので、皆様へのメッセージとして掲載します。是非参考にしてください。

## お話を聞いた職員

石割厚希 H27年採用 総務課基金・広報戦略室基金・広報係 (現在3部署目)  
菊谷有紀 H29年採用 戦略企画課決算係 (現在3部署目)  
柴田 萌 H31年採用 経理課経理係  
間宮光岳 H31年採用 学生支援課学生生活支援係



※写真は全て令和元年に撮影したものです

## ○現在担当している業務について

石割：現在は、基金・広報係として、大学基金に関する業務や広報に関する業務を担当しており、SNSの中の人としても活動しています。

菊谷：現在は、各担当課で起票された振替伝票の確認や、月次決算等の業務を担当しています。今年の7月に決算係に異動したばかりなので、これから本格的に業務をこなせるように決算や会計処理について日々勉強しています。

柴田：経理課経理係として、大学の収入や支出に関する業務を行っています。大学に入ってくるお金の管理や、様々な支払い作業を担当しています。

間宮：学生生活支援係に在籍し、主に、サークル団体や学生寮に関する業務を行っています。その他にも奨学金や授業料免除、学生の課外活動など学生生活全般の仕事をしています。

## ○帯広畜産大学を志望した理由

石割：愛着のある地元で働きたかったということが一番の理由です。その中でも本学を志望した理由は、全国各地から集い世界に羽ばたいていく学生や日々研究に取り組む先生方のサポートがしたいと考えたからです。

菊谷：大学時代に職員の方にお世話になった経験があり、大学職員を志望しました。その中でも、小学生の頃に数年間住んでいた縁があり、楽しい思い出の多かった帯広で働きたいと思い畜大を志望しました。合同説明会の時に、職員の方々の雰囲気良かったのも理由の一つです。

柴田：帯広畜産大学を志望した理由は、十勝という土地に魅力を感じたことが一番です。十勝に住んでいた経験はありませんが、地元が近いということもあり訪れる機会が多く、都会過ぎず田舎過ぎない環境がとても心地よいです。

間宮：札幌育ちですが、観光等で訪れた際に自然が豊かでここで暮らしたいと直感的に思ったからです。十勝・帯広という地域を活かした教育や国際的に活躍する人材育成、社会貢献に魅力を感じ、学生や教員、地域の方など、多くの方と関わることで、様々な経験を得たいと感じたため本学を志望しました。

## ○大学職員になって感じたこと、やりがいを感じたこと

石割：本学は小規模大学ですので、業務は基本的に1人でこなすことが多いですが、大学運営における自分の役割が明確に把握でき、若手の早い時期から責任感を持って業務に携わることができるため、やりがいを感じています。

菊谷：自分が関わった業務が形になった時は、安心感と達成感を感じました。  
また、大学職員といえば「学生と関わる仕事」というイメージを持つ方が多いと思いますが、実際の業務は多種多様で、様々な形で大学の教育研究活動を支えています。私は今までに2回の異動を経験していますが、部署によって全く違う経験ができるのも大学職員の魅力の一つだと感じています。

柴田：大学職員はどうしても学生支援というイメージが強いですが、総務系、経理系、研究支援系、学生系など業務が多岐にわたります。直接学生をサポートするだけでなく、裏方の作業がたくさんあり、そのひとつひとつが未来を担う学生や、教育研究活動の発展をサポートできるということを感じています。

間宮：学生対応のときは、学生目線を忘れないよう心掛けています。「ありがとう」を言われた時や、学生が楽しそうに学校生活を過ごしているのを見るとやりがいを感じます。

## ○休日の過ごし方

石割：ばんえい競馬に参戦することです。帯広市の一大観光スポットとなっており、家族連れを始め、多くの方が訪れていますが、私もその一人で、ほぼ毎週先輩、後輩職員と通っています。結果は・・・ですが。

菊谷：家で映画を見たり、友人と出かけたりして過ごしています。  
また、旅行が好きなので、長期休暇の時は友人や家族と旅行に行くことが多いです。

柴田：休日は友人とカフェ巡りや買い物をしたり、長期のお休みがあるときは旅行に行ったりしています。休日に楽しみがあることが、仕事へのモチベーションに繋がっています。

間宮：温泉によく行きます。お勧めの温泉は、十勝川温泉第一ホテルです。また、ドライブがてら十勝の温泉だけでなくニセコへ足を運んだり札幌の実家へ帰省したりと遠出することもあります。

## ○畜大職員を目指す方へのメッセージ

石割：畜大は若手職員同士の距離が近く、新人の時はたくさんの先輩職員がサポートしてくださり、とても頼りになりました。ですので、私も色々な場面で皆さんのサポートをしたいと思っておりますので、一緒に働ける日を楽しみにしています！

菊谷：私の地元は帯広から少し遠い場所にあり、帯広での一人暮らしに最初は不安もありましたが、気候が良く、ほどよく都会で食べ物も美味しい帯広は住みやすい街だと感じています。また、畜大は困ったことがあれば気軽に相談にのってくれる先輩方が多く、働きやすい雰囲気職場だと思います。仕事でも生活面でも、何か不安があれば気軽に相談してください。一緒に働ける日を楽しみにしています！

柴田：畜大はとてもアットホームな職場です。お昼休みは職員が積極的に体を動かしたり、業務以外のことも気さくに話せる、優しくて頼れる先輩職員がたくさんいます。今は就職活動が大変な時期かと思いますが、最後まで悔いの残らないよう頑張ってください。皆さんにお会いできる日を楽しみにしています！

間宮：大学事務職員の業務は多岐に渡ります。若いうちから様々な経験を積むことができ、やりがいも感じられます。緑豊かな牧草地や雄大な畑のある帯広畜産大学で一緒に働ける日を楽しみにしています。